

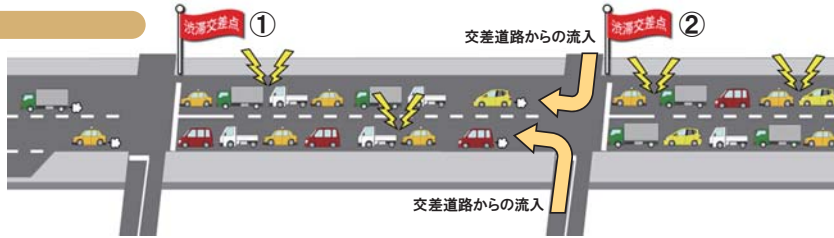
船橋市域改良の進め方

国道357号船橋市域の渋滞の先頭である栄町交差点(東京方面)、若松交差点(千葉方面)から交通円滑化対策を実施します。

【船橋市域改良の進め方のイメージ(例：東京方面)】

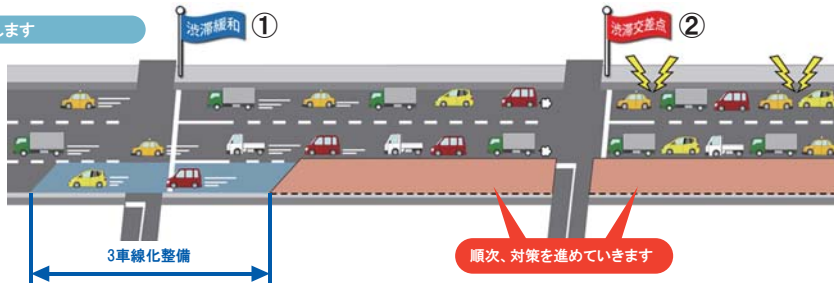
現在の状況

交差道路からの交通流入により、①の交差点を先頭に断続的な渋滞が発生。



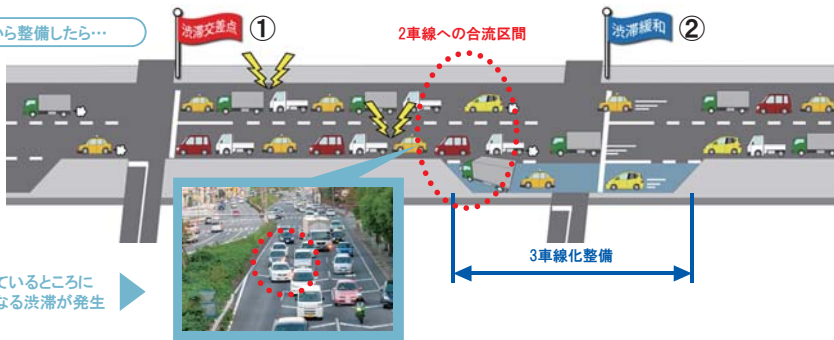
渋滞の先頭から整備します

渋滞の先頭である①の交差点から3車線化整備をすると、先詰まりが解消され渋滞の緩和を図ることが出来ます。



もしも、渋滞の途中から整備したら...

②の交差点から3車線化整備をすると、その先の2車線への合流区間で更なる渋滞が発生します。

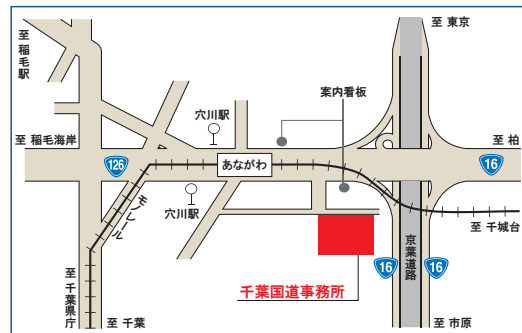


国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

〒263-0016
千葉市稲毛区天台5丁目27番地1号
TEL：043-287-0311(代表)
ホームページ：http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/
千葉国道事務所 Twitter：@mlit.chibakoku

アクセス

- 車 京葉道路 穴川インターより1分
- 電車 JR稲毛駅(東口)にて「草野車庫行き」「こてはし団地行き」「山王町行き」「千葉センター行き」「ザ・クイーンズガーデン稲毛行き」のいずれかのバスに乗り、穴川駅で下車徒歩3分
- モノレール JR千葉駅にて千葉都市モノレールに乗り換え穴川駅で下車、徒歩3分



表紙衛星写真(C)PASCO/Includes material (C)JAXA

R 357

一般国道357号

東京湾岸道路 (千葉県区間) 船橋市域



国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

http://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/

ちばこく

検索

慢性的な渋滞の解消に向けて

国道357号は、首都圏の湾岸地域を結ぶ幹線道路として産業・経済・文化の交流を促進し、地域の発展に貢献しています。今後も地域の発展のためには、交通需要への適切な対応とともに、沿道の暮らしと環境に配慮した整備が必要となっています。



事業の目的と計画の概要

<目的>

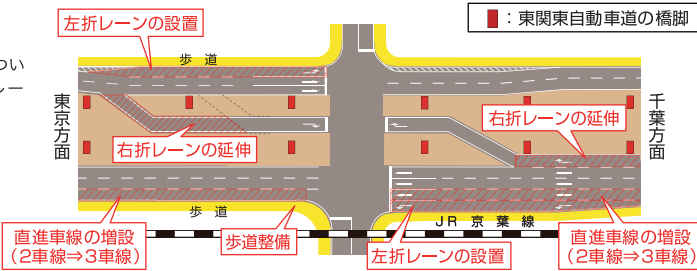
- 交通混雑緩和、物流拠点とのアクセスを向上させ、物流の効率化等を図る。

<計画の概要>

事業区間：千葉県千葉市美浜区真砂～千葉県浦安市舞浜
計画延長：21.3km
標準幅員：50m～100m
道路規格：第4種第1級 第3種第1級
設計速度：60km/h 80km/h

船橋市域改良のイメージ図

船橋市域の渋滞の著しい交差点について、右左折レーン設置・延伸や直進レーン増設を実施していきます。



東京湾岸道路(千葉県区間)の事業経緯

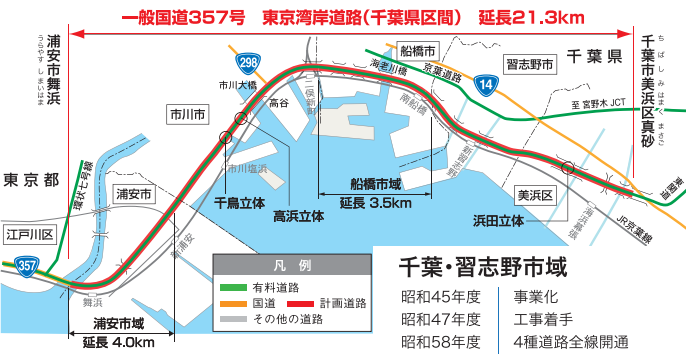
市川・浦安市域※

- | | |
|--------|----------|
| 昭和44年度 | 都市計画決定 |
| 昭和45年度 | 事業化 |
| 昭和47年度 | 工事着手 |
| 平成2年度 | 4種道路全線開通 |
| 平成18年度 | 千鳥立体開通 |
| 平成19年度 | 高浜立体開通 |

※首都圏道事務所が担当

船橋市域

- | | |
|--------|----------|
| 昭和44年度 | 都市計画決定 |
| 昭和45年度 | 事業化 |
| 昭和47年度 | 工事着手 |
| 昭和58年度 | 4種道路全線開通 |



千葉・習志野市域

- | | |
|--------|----------|
| 昭和45年度 | 事業化 |
| 昭和47年度 | 工事着手 |
| 昭和58年度 | 4種道路全線開通 |
| 平成元年度 | 浜田立体開通 |

船橋市域の渋滞状況

■船橋地区の渋滞状況



若松交差点から二俣交差点区間は、物流施設や大規模商業施設等が進出したため、交差道路の出入り交通が増大し、湾岸地域の中でも渋滞の発生しやすいポイントとなっています。交通量も多く、日平均5～6万台前後の車両が走行しています。